

新 潮



校訓
郷土を愛し
明るく素直で
たくましく

文責：校長 川内康範

平戸市中総体

応援ありがとうございました

男子：団体 準優勝

個人 1位 丸田・白川組

2位 大浦・小山組

女子：個人 3位 北原・大浦組

5月28日(土)・29日(日)、平戸市中総体ソフトテニス競技が亀岡テニスコートにて行われました。日曜日は雨模様で開始が遅れたり中断したりすることもありましたが、改修されたばかりの立派なコートでしたので、競技にはあまり影響なく大会が行われました。

1日目、男子は午前中に行われた団体戦で田平中に惜しくも1勝2敗で敗れ、準優勝でした。午後は個人戦です。私は、午前のショックを引きずるのではないかと心配していましたが、実際には気持ち切り替えて試合に臨んで勝ち進み、みごとに雪辱を果たしました。なんと、決勝戦は大島

中どうしの対戦となりました。この2組が県大会出場です。また、1・2年生の選手たちもがんばり、みな1勝はすることができました。

女子は、1日目が団体戦です。本校の女子は3年生2名、1年生4名です。1年ぶりに団体戦に出ることができました。そうはいっても1年生はテニスを始めてまだ1ヶ月ちよつと。それでも、いい試合になっていました。サーブもきちんと入るし、ラリーも続きます。初心者とは思えません。

よそのチームの監督からも「今後が楽しみです」と言われました。団体戦の結果は、中野中には勝ちました。田平中に敗れてしまいました。

2日目の女子個人戦。3年生の北原・大浦組は順当に予選リーグを勝ち進み、決勝トーナメントではまず平戸中に勝ち、準決勝で田平中に惜しくも負けてしまいました。第3位です。負けはしましたが、デュースを何回も繰り返す試合展開で、上手になったなあと感心させられました。まるで錦織選手の全仏オープンを見ているような感じでした。

この2日間、たくさんの方々に応援に来てくださいました。保護者の皆さん、地域の皆さん、小学校の先生、それから卒業生も来てくれていました。また、本校の音楽部・美術部の皆さんも。本当にありがとうございました。

中総体を見て、感じたことが2つあります。ひとつは、「こつこつ練習すれば上手になる」ということ。レシーブが確実にできるようになり、ラリーが続きます。球のスピードも早くなっています。新人戦の頃と比べればみんな本当に上達していま

した。当然といえば当然ですが、「上手になるんだなあ」と思いました。やはり、「継続は力なり」ですね。これは、スポーツだけではなく、何にでも当てはまることだと思います。

もうひとつは、「敵は自分だ」ということです。もちろん試合ですから、相手という敵と戦い、勝ち負けが決まるのですが、それは試合の時だけです。むしろ相手がいることに感謝しなければならぬのかもしれない。それ以外の長い時間は「自分との戦い」です。体力をつけること、技術を身につけること、試合の仕方を覚えること、緊張したときにいつものプレーができること。これらは自分が自分と向き合って獲得していかねばならないと思います。そう考えていくと、ほとんどが「自分との戦い」だといえるのではないのでしょうか。

改めて中学生にとって部活動は大切ななあと思います。中学生の皆さん、これからもがんばりましょう。

【今後の予定】

- 6月4日(土)ふれあい健康福祉まつり
- 6月11日(土)通学路の草払い
(大根坂地区)
- 6月12日(日)少年の主張大会
- 6月15日(水)市中総体陸上大会
- 6月18日(土)通学路の草払い
(前平地区)
- 6月21日(火)学校保健委員会
- 6月23日(木)二校PTCA総会
- 6月24日(金)～28日(火)期末テスト
- 6月25日(土)通学路の草払い
(神浦地区)